

女性のキャリア開発支援のため シチズン時計、イオン、明治HDなど8社合同で クロスメンタリングの取り扱いを推進



京都西東京市)、TOPPANホールディングス(東京都文京区)、パナソニックコネク

性のキャリア支援のため、企業横断型の「クロスメンタリング」について推進していくことを発表した。

「クロスメンタリング」とは、メンター(支援、助言する人)とメンティー(支援・助言を受ける立場の人)を他企業・同士で組み合わせ、企業横断型のキャリア形成支援への取り組みのこと。

本件は、2022年度に経済産業省が実施した「企業横断型メンタリングプログラム」をきっかけとし、2023年にアデコ、パナソニックコネク、ルネサンスの3社で開催。参加者アンケートより、メンター・メンティー共に学びが多く満足度の高い結果が得られたことから、2024年は5社、本年は8社に拡大し、約7か月間のメンタリングプログラムを実施していくこととなっている。

シチズン時計の常務取締役 人事部担当 宮本佳明氏は「『豊かな未来(とき)をつなぐ』という経営ビジョンのもと、多様性を尊重し、社員一人ひとりがより一層能力を発揮して輝ける組織環境を作ることが経営の責務と考え、DEIを推進しています。社内での取り組みに加え、昨年よりこの合同クロスメンタリングに参加し、参加者が業種や企業の垣根を超え、メンターや仲間から多くの刺激を受け、自身の課題に新たな視点から向き合う貴重な機会となりました。今年は参加企業が8社となり、より多くの素晴らしい出会いが生まれることと思います。参加者がこれからのキャリアを共に励まし合い、支え合う強い仲間を得てくれることを心から願っております」とコメントしている。

日頃の感謝と次世代育成への思い込め リズムが26年続ける時計の寄贈



リズム(埼玉県さいたま市、取締役社長:湯本武夫)は、毎年、児童施設等への時計の寄贈を行っている。本年は、埼玉県北本市および福島県会津若松市の児童施設、41施設に同社製の時計を寄贈した。

この活動は、創立50周年を迎えた2000年からスタートし、26年目を迎えた。本年の寄贈により、累計の寄贈先は1,000施設を突破した。同社では、創立50周年を迎えた2000年より、「時の記念日(6月10日)」にちなみ毎年6月に児童施設への時計

寄贈を行ってきた。日ごろの支援への感謝と次世代育成への思いを込めた寄贈活動は本年で26年目を迎え、本年の寄贈によりこれまでの寄贈先は累計1,006施設となった。活動

当初は、創業の地である埼玉県内の施設を中心に実施していたが、近年では、製造拠点のある青森県五所川原市や福島県会津若松市など、同社とゆかりのある地域へも対象を広げている。湯本社長は「寄贈活動を通じて、当社の従業員やOB・OG、そのご家族、そしてステークホルダーの皆さまが多く暮らす地域の子どもたちのもとに、当社時計を届けられることを嬉しく思います。未来を担う子どもたちの健やかな成長の一助となり、地域の活力にもつながることを願いながら、今後とも地域の皆さまに信頼され、必要とされる企業であり続けたいと考えています。」とコメントしている。



華やかなサクラカラーまとった クロノグラフ シチズンクロスシー

前を向く女性を応援するエンパワーウォッチブランドのどんなスタイルにも合わせやすい、上品で洗練されたデザインが人気のベーシックコレクションから、華やかな桜カラーを

続けたクロノグラフが8月7日より発売され話題となっている。価格は53,900円。すっきりとした印象のローマ数字インデックスの周囲にさりげなく散りばめられたラメのプリントと、柔らかな印象を与えるリーフ形状の針が、女性らしさをよりいっそう際立たせる。定期的な電池交換が要らない「エコ・ドライブ」や10気圧防水を備える便利で安心な一本。バンドは自分で長さを簡単に調整できるシンブルアジャストを搭載しているのでプレゼントにも最適。



メタリックな質感の文字板にシンプル

でベーシックな針とインデックスを組み合わせ、すっきりとしたデザインを特長に海外で人気のTSUYOSAから小振りのケースサイズが魅力の37mmが8月7日から発売され人気を呼んでいる。価格は66,000円。

スポーティなラグケースと腕なじみの良い3列バンドで快適な着け心地を実現。機械式ならではのシースルーバックで、回転する錘(おもり)やメカの動きを楽しめる。カレンダー部分には拡大鏡が備わっており視認性が高く、実用性も確保されている。カラーは5色。

海外で人気のTSUYOSA 小ぶりが魅力の37mmケースが登場

ユーロパッション(大阪市中央区)は、7月よりスイス製のウォッチブランド、「マセ・ティソ」の日本総代理店業務を開始した。

スイス・ジュラ山脈の中央近く、標高3,300フィート、スイスで最も美しい渓谷のひとつに位置するレ・ポン・ド・マーテル村。

ここで1886年にマセ・ティソウォッチカンパニーが設立された。当初正時と30分にチャイムの鳴る「リピーターウォッチ」と呼ばれる時計の製造からスタートした同社は、その後すぐにクロノグラフ(ストップウォッチ)の製造に着手し、その独創性と精度は瞬く間に成功を取り、ヨーロッパ全土で数々の賞を受賞した。

1914年のキュー天文台コンペティションに、マセ・ティソは6つのクロノグラフを出品。その全てがA級に合格し、精度に関して「特別に優れている」と評価さ

れただけでなく、そのうちの1つは、これまでに達成されたことのない記録を残した。同年末、マセ・ティソはこの快挙に続き、バレンのスイス国立博覧会でグラン

数々の栄誉受賞の「MATHEY-TISSOT」 ユーロパッションが日本総代理店開始

プリを受賞。年月が経つにつれ、マセ・ティソの名高い職人たちは、他にも数々の栄誉を獲得した。第一次世界大戦中、マセ・ティソはアメリカ陸軍工兵隊に高精度のクロノグラフを大量に供給するよう要請され、アメリカ遠征軍司令官ジョン・J・パーシング元帥は、マセ・ティソを幕僚に授与する時計として選んだ。



ク・クロノグラフ「TYPE XX」をフランス軍に供給する最初のサプライヤーのひとつとなった。60年代以降、高品質なムーブメントメーカとして世界的に高い評価を得た

第二次世界大戦前と戦中には、世界中のジュエラーのために高級時計を製造するという通常のビジネスに加え、アメリカ軍とイギリス海軍のために

MATHEY-TISSOTは、ゼニス、ヴァシェロン・コンスタンティン、IWC、ジャガー・ルクルト、ジャールペルゴ、ブレゲ、ユリス・ナルダンなどの高級ブランドにムーブメントを供給するようになった。新しく革新的な時計とアイデアで、スイスの超高級時計メーカーの最前線に居続けるマセ・ティソの物語はまだ始まったばかり。1世紀以上にわたってマセ・ティソの名に象徴される品質を提供し続けている。発売されるモデルは、▼Mathy Vintage Automatic 40mm【写真】=自動巻き(Landeron24)、ケース径40mm、100m防水、132,000円。▼Type XX Homage=自動巻き(セリタSW510)、ケース径38.5mm、50m防水、594,000円。▼Type XX Homage=手巻き(Fontainemelon Meca)、ケース径8.5mm、50m防水、286,000円。

何千もの時計を製造した。1950〜60年代にかけて、フランス国防省はパイロット用クロノグラフの開発を要請し、マセ・ティソはフライバック・クロノグラフ「TYPE XX」をフランス軍に供給する最初のサプライヤーのひとつとなった。60年代以降、高品質なムーブメントメーカとして世界的に高い評価を得た

スイスの腕時計ブランド「BLACKOUT WATCHES」のXP1 Tourbillonの取り扱いを(株)大沢商会が7月より開始し、8月初旬まで行った先行販売で好評を博した。

BLACKOUT WATCHESは、想像を遥かに超える、すべての時計愛好家に贈る新たな時計の誕生。スポーティでラグジュアリーな時計が手の届くところにある。それは、アジアの部品とスイスの時計職人の技術の融合から生み出されるからだ。美しさ、信頼性、そして完璧な仕上げという両方の長所を両立させ、手頃な価格を実現させた。

大沢商会がはじめた BLACKOUT WATCHES



2006年に誕生し、高級時計のカスタマイズを手がけるブランドとして、多くの時計愛好家の支持を集めてきた。2022年に新たにブランドのオーナー

になった、時計製造に情熱を注ぐ2人の時計愛好家エティエンヌとティムが「誰もが手にできる、本物の高級時計」という夢を形にしたのが「XP1 トゥールビヨン」だ。

トノー型のカーボンケースとチタンケースの2種、6カラーで展開。ケースのサイドには同色の12個のネジを配し、ラグジュアリー且つスポーティでエッジの効いたデザインとなっている。また、カーボンケースモデルは軽量かつ強度の高いカーボンに鍛造工程でルミノバパウダーを組み込み、暗闇で光るユニークなデザインが特長。価格は599,500円〜。

インペリアル・エンタープライズ(東京都荒川区)は、「頭文字D×セイコーコラボウォッチ」を、PREMICOオンラインショップで販売開始した。

累計発行部数5500万部を超える伝説のクルマ漫画『頭文字D』の連載30周年を記念して、日本を代表する腕時計メーカー・



※左図番ー/右図番・「ハイキュー!!」製作委員会

(株)ビョングール(東京都渋谷区、代表取締役社長:荒井雄志)は、ベルギー発のファッションウォッチブランド「ICE-WATCH」と、青春バレーボールアニメの金字塔「ハイキュー!!」とのコラボレーションモデルを発売した。同モデルは、作品の主人公・日向翔陽

「アニメ『ハイキュー!!』と コラボしたアイスウォッチ

と影山飛雄が所属する鳥野高校をモチーフにした完全オリジナルデザイン。7月25日より全国のアイスウォッチ取扱店にて発売。ファン必携のプレミアムアイテムになる。

鳥野高校のユニフォームカラーであるネイビー×オレンジのカラーリングを表現するため、ベースモデルには表裏異なるカラーが楽しめる「ICE duo」シリーズを採用。ベルト一体型のケースは、シリコンラバー製で柔らかく快適な装着感。サイズは女性にも使いやすい37mm(Small+)で、10気圧防水性能を備え、日常使いにもぴったりだ。

裏蓋にはバレーボールのモチーフの中に、「ハイキュー!!」のロゴ、鳥野高校の校章を刻印。外から見えない部分にも、作品へのリスペクトと遊び心を込めている。価格は17,600円。

「頭文字D」とセイコーのコラボ インペリアル・エンタープライズ

セイコーとコラボレーション。主人公・藤原拓海の愛車「ハチロク」をイメージした腕時計が登場した。「ハチロク」をイメージした白黒のパンダカラーの文字盤。9時と3時にはメーターを模したインダイヤルが並ぶ。

4時位置には拓海の愛車の横に書かれた「藤原とうふ店(自家用)」のロゴが描かれている。天面に「頭文字D」のロゴ、内側に拓海と「ハチロク」のカラーイラストがデザインされた特製ボックス入り。連載開始年にちなみ限定1995点。1から1995のエディションナンバーが裏蓋に刻印される。価格は59,800円。

至福の着け心地は、
大人たちの時間のために

じっくりとただ静かに、
自分だけの時間を愉しむ大人たちへ。
わずか1.00mmのムーブメントがもたらす
何物にも代えがたい心地よさをその腕に。

Eco-Drive One

CITIZEN

AR5054-51E 473,000円 (税抜価格 430,000円)
シチズン時計株式会社 <https://citizen.jp>